

# あかみね政賢

1区 オール沖縄の代表

日本共産党  
前衆議院議員



保守・中道・革新・無党派の  
沖縄を愛するチムグクルを  
あかみね政賢さんへ



沖縄県知事  
玉城デニー



くらしの悲鳴にこたえて、がんばります

ただちに全品目5%減税  
**消費税ゼロ**  
めざす インボイス撤廃

中小企業の直接支援で  
**賃上げ**  
最低賃金ただちに1500円

学費いますぐ半額  
ただちに**給食費**  
ゼロ

11万病床削減ストップ  
**医療・介護**  
守る 減らない年金

国の責任で  
**PFAS**  
対策

男女賃金格差の是正  
選択的**夫婦別姓**  
制度実現

# 清潔 誠実 不屈 あかみね政賢

自民現職と違いハッキリ



## あかみね政賢

基地撤去でこそ経済発展  
県経済の**自立的発展**

沖縄振興

## 自民現職(比例復活)

基地とのリンク推進  
12年間で854億円予算削減

ブレずに**建設中止**求める  
普天間基地は無条件返還で対米交渉

辺野古  
新基地

県民裏切り容認へ変節  
国交副大臣と**建設強行**

沖縄を二度と戦場にさせない  
**憲法9条**いかした平和外交

大軍拡

南西諸島の**軍事力強化**  
軍事費激増で借金。ツケは国民へ

自民との癒着追及

統一協会

接点あり。イベントに祝電

企業団体献金受け取らず  
**禁止**を主張

政治と  
カネ

後援会が**政治資金記載漏れ**  
新基地建設受注企業から献金

あかみね オール沖縄で 未来をひらく

県知事 玉城デニー

沖縄の心をつらぬく あかみね政賢

元衆議院議員 古堅 実吉	元参議院議員 伊波 洋一	元参議院議員 高良 さちか	元参議院議員 糸数 慶子	元参議院議員 池田 竹州	元参議院議員 喜友名 智子	元参議院議員 平良 快子	元参議院議員 渡久地 修	元参議院議員 比嘉 瑞己	元参議院議員 比嘉 京子	元参議院議員 翁長 雄幸	元参議院議員 狩俣 雄治	元参議院議員 外間 久子	元参議院議員 清水 マオ	元参議院議員 山田 マドカ	元参議院議員 喜屋武 幸容	元参議院議員 普久原 あさひ	元参議院議員 平良 昌史	元参議院議員 糸数 たかこ	
元那覇市長 宮里 千代	元那覇市長 上原 安夫	元那覇市長 多和田 米子	元那覇市長 西中 久枝	元那覇市長 前田 千尋	元那覇市長 我如古 朝彦	元那覇市長 湧川 朝彦	元那覇市長 古堅 茂治	元那覇市長 瑞慶覧 朝彦	元那覇市長 瀨名波 朝彦	元那覇市長 前田 朝彦	元那覇市長 山里 朝彦	元那覇市長 新垣 朝彦	元那覇市長 池宮 朝彦	元那覇市長 加藤 朝彦	元那覇市長 仲山 朝彦	元那覇市長 宮志 朝彦	元那覇市長 城間 朝彦	元那覇市長 町田 朝彦	元那覇市長 島袋 朝彦
元那覇市長 座間味 朝彦	元那覇市長 高江洲 朝彦	元那覇市長 海勢 朝彦	元那覇市長 原 朝彦	元那覇市長 宮平 朝彦	元那覇市長 宮平 朝彦	元那覇市長 宮平 朝彦	元那覇市長 宮平 朝彦	元那覇市長 宮平 朝彦	元那覇市長 宮平 朝彦	元那覇市長 宮平 朝彦	元那覇市長 宮平 朝彦	元那覇市長 宮平 朝彦	元那覇市長 宮平 朝彦	元那覇市長 宮平 朝彦	元那覇市長 宮平 朝彦	元那覇市長 宮平 朝彦	元那覇市長 宮平 朝彦	元那覇市長 宮平 朝彦	元那覇市長 宮平 朝彦



# 沖縄を二度と戦場にさせない

基地のない平和で誇りある豊かな沖縄へ全力

あかみね政賢

軟弱地盤で新基地建設破たん

## 「沖縄の心」で政府おいつめる

「辺野古新基地中止、普天間基地無条件返還の対米交渉を」「米兵女性暴行事件と隠ぺいは許せない」など、当選以来25年、県民の声を力に政府を追及。

建設を強行しても、軟弱地盤で辺野古新基地はいつ完成できるか見通せず計画は破たんしています。

## 沖縄を二度と戦場にさせない

沖縄の島々にミサイルを配備し、住民を九州・沖縄に疎開させる計画まですすめる高市自維政権に、「命どう宝」、沖縄の心を届けるあかみね政賢さんが国会に必要ではないでしょうか。

初当選以来908回の国会質問

## PFAS、経済から平和外交まで

PFAS除去費用は国が負担を

「県議会の自民党から私たちまで超党派で、活性炭の取り替えは国が負担して当たり前」(2025年11月18日衆院安保委)

畜産農家への支援を

「沖縄の農家、八重山や宮古の農家が言うのは、鹿児島から沖縄までの輸送費、沖縄本島から八重山、宮古までの輸送費が上乘せされている」(2025年2月28日衆院予算委分科会)

沖縄戦美化の牛島司令官の句削れ

「自分の命が長らえることは考えるな、死んで皇国に尽くせという歌」(2025年11月18日衆院安保委)と陸上自衛隊第15旅団ホームページから削除求める。

沖縄いじめに屈しない

## 国政からデニー知事支える

一括交付金の増額を

「一括交付金を減らして、途中で工事が止まること起きています」(2022年3月9日衆院沖縄北方特別委)——河川・港湾改修が遅れ、学校の危険箇所改修などが見送られたと指摘し、増額を要求。沖縄振興特措法の付帯決議には一括交付金の「必要な額の確保」が盛り込まれました。

オール沖縄のカナメ



2014年衆院選、故翁長武志知事(当時)、稲嶺進名護市長(当時)の応援を受けて



小選挙区・1区で4期連続勝利。オール沖縄の国会議員で結成する「うりずんの会」会長に

2024年総選挙以降の質問などの回数

35

あかみね

7

自民現職(比例復活)

### あかみねの原点

小禄・宇栄原生まれ。米軍支配に怒り

- 1947年、米軍の直接統治下の沖縄で生まれました。悲惨な沖縄戦の傷痕が残る中でした。
- 父親の畑仕事を手伝うようになると、戦没者の遺骨の断片を畑の四隅に積み上げるのが役割でした。
- 米兵による強姦(ごうかん)事件などが処罰されないことに大きな怒りを抱き、育ちました。



大学進学、パスポートをもって上京

- 大学に進学するときに、パスポートを持って上京しました。この屈辱は生涯忘れません。
- 当時の沖縄は、サンフランシスコ講和条約第3条によって、日本から切り離されていたのです。

祖国復帰運動に参加 復帰後、基地なくせが原点に



- 日本国憲法の下への復帰を願った祖国復帰闘争は、沖縄と本土の連帯した闘いで沖縄の施政権返還を勝ちとることができました。
- その後、日米安保条約が沖縄に適用され、広大な米軍基地は復帰前と変わらず存在し、怒りをおぼえました。

政治をよくしたいと 国語教師から共産党職員へ



- 石垣島の八重山高校に赴任。山之口獭詩集など教科書にない沖縄の良さを教えていました。
- 相次ぐ台風や干ばつにあえぐ島人の生活を目の当たりに。
- 生活を良くし、離島と沖縄、教え子の明るい未来を開くために、政治をかえなければと共産党の職員になりました。

那覇市議3期、古堅実吉議員のあとをつぎ衆院議員9期



- 地元の方々におかれ那覇市議に。親泊革新市政を支えました。
- 2000年に衆院議員に。オール沖縄・翁長県政の誕生に奮闘しました。



健児之塔慰霊祭を古堅実吉さんと参拝。